

信頼と安全・安心 市民本位のまちづくり

新世紀の会 竹内 靖人



児童クラブ設置基準 など明確化

津山新星会議 近藤吉一郎



質問 → 国体時に皇室のお成りがあると聞いているが対応は。

答弁 → 皇室のお成りは必ずある。実施本部に行幸啓班十三人を配置し県、県警と協議して綿密な計画を立てる。

質問 → 東西南北の小学校の統廃合計画は。

答弁 → 現時点では対応してない。

質問 → 東小体育館の床の全面改修は。

答弁 → 当面は、現場の状況を判断しな

質問 → 総合ごみ処理センター建設計画の進捗状況と今後の予定。反対の方々とは今後どのように対応をするのか。

答弁 → 隣接用地の購入では、所有者の理解が基本的に得られた。本年度は安全性確認のために土壤地質調査や環境影響評価等を実施したい。反対の方々には施設づくりや安全性等、理解を頂くよう誠意をもつて最大限の努力をしていきたい。

質問 → アルネ津山は不良資産。一極集中的な税投入を津山の都市機能の充実、街の顔づくりとして捉えられるか。

答弁 → アルネ津山は商業機能と公共施設を有した重要な資産。津山市として今後も存続と発展が望まれることなく地域全体を見渡し、バランスのとれた街づくりや政策が展開されることを指摘したい。

新市津山の福祉施策、 総合計画

新風会 庄司勝義



指定管理者制度への 取り組みは

新世紀の会 西野修平



質問 → 津山市の行革や指定管理者制度への取り組み、また、総合流通センターと久米産業団地への取り組みを述べよ。また、流通センターへエネルギー産業としてクリーンセンターを配置すべきではないか。

答弁 → 流通センターは借入残が約百三十六億円で現販売価格で完売すると三十八億円の赤字であるが、固定資産税、市民税、雇用の増を考

質問 → 中山間地域、過疎対策と次期総合計画の位置付けは。

答弁 → 次期総合計画の中に、自立を促進する事業の政策バランスを配慮しながら盛り込んでいく。久米地域の重要な案件と確認して十七年度から事業実施する。

質問 → 倭文保育所の新築移転は。

答弁 → 倭文保育所移転新築は次期総合計画で事業採択に努力する。

質問 → 久米生涯学習センター、中学校、桑上落合井堰の建設、改造は。

答弁 → 第四次総合計画で検討する。

質問 → 津山社会保険センターを津市で買い取り、講座の継続はできな

答弁 → 講座(学習)の継続の相談について。施設の買い取りは研究課題で、旧三町一村の交通利便について。

質問 → 旧三町一村の交通利便について。

答弁 → 十月より運行する。